



地域資源を基にした 新しい文房具を開発中

地域おこし協力隊に着任してから1年半、早くも折り返し地点です。前回のコラムで、今年度は大河ドラマ招致活動に加え、柳川の歴史や文化などを活かした商品(モノ)や企画(コト)の提案と、実現に向けての活動をしていきたいとお伝えしました。

柳川の観光商品として、柳川の歴史や文化に合ったもの、そしてこれまであまり見かけなかった分野の商品開発をしたいと思い、そのようなものがないか考えをめぐらせました。そこで思いついたのが、文房具です。柳川に息づく歴史や文化、そして多くの文人を輩出した風土などを感じさせるものとして、文房具が頭に浮かびました。

現在、商品化に向けて準備中です。柳川らしい歴史や文化が感じられる観光商品としての企画ですが、文房具であれば実用的で市民の皆さんにも使ってもらえるのではと思っています。柳川の魅力に思いをはせながら、市内外の人に愛用してもらえる商品になることを願っています。



楠田 千佳 (45歳)

【プロフィール】市観光課に所属。柳川プロモーションを担当